

# 豊中の未来を描こう！！

発行 2013 年 2 月

VOL. 76

まだまだ、  
寒い日が  
続きますね・・・泣

豊中市議会議員  
無所属・未来派

か ん ば ら こ う い ち ろ う

## 神 原 宏 一 郎 の つ な が り 通 信

～生活・社会そして人・・・すべては政治とつながっている～

### 関心・期待感・信頼感を抱く政治へ

#### ◆ 図書館はどうあるべき！？～利用者ニーズに応えるためには・・・～ ◆

みなさんは、図書館をどれくらい利用されているでしょうか？どのような目的で利用されているのでしょうか？市は、これまでに図書館の運営のあり方に対しての議論やアンケート調査を行ってきましたが、それらの評価や結果をもとに私なりに分析し、見解を示したいと思います。

##### 【利用者ニーズ調査等による基本的データ】

- ①利用者の8割強が図書館を本や雑誌、CDなどの貸し借りを目的として利用している。
- ②利用者が図書館に求めることの第1位は、「読みたい本や雑誌の充実度」である。
- ③利用者の要望の高いものは、蔵書・資料の充実と開館時間の拡大である。
- ④亡失図書による損失額は毎年、1000万円にも上っている。



図書館予算を人件費よりも図書購入費に回せないでしょうか。  
ちなみに、図書館予算は、10年前と比べ削減されていますが、人件費と比べ、図書購入費の削減が圧倒的に多くなっています。

	平成 14 年度	平成 23 年度
人件費	7億 4900 万円	7 億 3300 万円
図書購入費	1 億円	<b>6500 万円</b>
その他	2 億 4100 万円	2 億 3100 万円
合計	10 億 9000 万円	10 億 2900 万円

※交付金含む

##### 【図書館運営には費用対効果の考えは馴染まないのか？】

###### （提案その① 積極的な機械化、セルフ化を！！～貸し借りにも、盗難防止にも～）

現在、豊中には9つの図書館があり、正職員・再任用職員・任期付職員合わせて125名、また臨時職員も別途配置しています。自動貸出機を導入することで、人件費の削減や、盗難防止装置の設置による亡失損害の抑制が可能になれば、新たな蔵書や資料購入費に充当できる財源が生まれるのではないのでしょうか。

###### （提案その② 運営手法の再検討を！！～図書館運営は公務員にしか出来ないのか？～）

図書館運営は公務員にしかできないのでしょうか。資料の収集、保存、市民への情報提供は、民間の方でも可能な気がします。さらに、公務員でない方が、シフトなどが組みやすくなり、開館日数や時間の拡大が可能になるのではないのでしょうか。

###### （提案その③ 延滞者に対する厳格化と貸出期間の柔軟化を！！～資料の円滑な運用に～）

長期間の予約待ちを解消するため、返却遅滞者に対して延滞料を課したり、予約が多いもしくは新しい資料に関しては貸出期間を短縮するなどの対応が有効なのではないのでしょうか。

図書館は、多様な資料や情報を収集・保存し、市民へ提供することが設置目的と考えます。同時に、納税者が納得のいく、効率的、効果的な運営にも努めなければならないはずです。そのため、限られた財源の中で、市民が図書館に何を望んでいるのかを考え、少しでも多くの方のニーズに応えていける運営手法、技術、ノウハウを積極的に検討し、導入すべきです。



# ◆ これでもやはり議員報酬は高いと思われますか・・・！？～生活費(手取り)は約238万円/年！！～ ◆

みなさんは、議員報酬について、様々なご意見をお持ちだと思います。私は、自分の経験や現状から、『**議員報酬は必ずしも高額ではない**』と考えていますが、「議員の給料は高すぎる(減らすべき)」との声をしばしば頂きます。日頃、議員がどんな活動をしているのかが見えにくく、世間の平均所得と比べると額面上は高額で、その使途が明確でないため、そのようなご意見が出るのは当然なのかもしれません。

## 神原の2012年収支実績

収入	年額
議員歳費	5,827,000
期末手当	2,992,000
政務調査費	795,000
<b>合計</b>	<b>9,614,000</b>

支出	年額
事務所家賃・光熱水費・備品費	1,053,000
人件費	1,719,000
活動報告印刷・郵送費	924,000
勉強会参加費・視察旅費	310,000
税金(住民税・所得税)	1,870,000
国保料・国民年金	826,000
議員団会費	38,000
供託金(期末手当役職加算分)	495,000
<b>合計</b>	<b>7,235,000</b>

※千円以下は四捨五入しています。

①・・・私の場合、事務所を構えスタッフを雇い、広報活動を行い、勉強会や視察に行くために、報酬の半分以上を費やしています。これらは議員として必要不可欠な活動と考えています。

②・・・税金・国保料・国民年金なども当然支払っています。

さらに、もらうべきではないと考える報酬については大阪法務局に供託し、受け取りを拒否しています。

支出額は議員報酬の約3/4以上を占め**約720万円**になっています。

また、活動に資する支出には、税の控除等は一切認められていません。

皆さまからのご意見・ご感想をお聞かせ下さい。  
メールアドレス: young\_spiritjp@yahoo.co.jp

## 最終的には、納税者、有権者の皆さんの評価次第です！！

以上のように、昨年の場合、額面では政務調査費を合わせて**約960万円**と高額な収入です。ただ、私の場合、頂いた報酬を議員活動に支出し、**手取り額は約238万円**となっています。私の活動が、現在の議員報酬に見合っているか否かを判断するのは、皆さん一人一人です。



# ◆ 2012年度の防災対策調査特別委員会視察報告！！ ◆

## ～地域防災計画の改定について～

<1月24日：東京都千代田区>

千代田区では、東日本大震災を機会に、情報収集・提供、帰宅困難者の対応、避難所の運営と備蓄物質等の課題を総点検し、『**地域防災計画**』を昨年度、改定されました。

→豊中市も、市民の生命・財産を守るため、積極的に市独自で地域防災計画の改定を行うべきです。

## ～議会の災害発生時の対応について～

<1月25日：埼玉県越谷市議会>

越谷市議会では、災害時の議員の役割や行動を明確にするため『**災害時の議会の対応要領**』を制定しました。

→私は、災害が起きれば、議員は一市民として、被災者支援をするべきと考えますが、災害時の議員の役割や行動を確認しておく必要はあると感じました。

## 発行元 前向きひろば ～Positive Square～

〒560-0021 豊中市本町 3-1-20 エルビル 2 階

TEL&FAX: 06-6854-5664

平日(祝日は除く)の10時から17時はスタッフがおります。

young\_spiritjp@yahoo.co.jp

http://www.geocities.jp/positive\_square/

Facebook 活用しています！！

「つながり日記」毎日 HP で更新中！！

※ご希望の方には通信を無料でお届けします。お気軽にご連絡ください。



## 前向きひろば 神原宏一郎 事務所

